

# 秦野駅北口周辺にぎわいのあるまちづくり協議会

## 第2回

- 目次 -

- 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について . . . . . 1
- 2. 本日の論点について . . . . . 8
- 3. 懇話会で挙げたアイデアを踏まえた  
企画案について . . . . . 10
- 4. ビジョン・市街地活性化推進計画（たたき台）の  
構成について . . . . . 11
- 5. 今後のスケジュールについて . . . . . 14

令和4年11月30日

秦野市  
はだの魅力づくり推進課

# 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について

## (1) 公民連携による取組の推進に向けた組織体制（第1回再掲）

### 構成委員（公募）

対象地域の自治会、  
商店会の会員  
対象地域に立地する  
企業の従業員  
対象地域の活性化に  
意欲を有する者

秦野市4駅  
にぎわい創造  
検討懇話会  
(秦野駅)

まちに係る様々な人のまち  
に対する思い、アイデア  
を引き出し、形にする場

### 庁内関係課等

総合政策課、行政経営課、財政課、広  
報広聴課、財産管理課、市民活動支援  
課、生涯学習課、文化振興課、こども  
育成課、健康づくり課、環境共生課、  
産業振興課、観光振興課、まちづくり  
計画課、都市整備課、交通住宅課、道  
路整備課、国県事業推進課

秦野にぎわい  
創造  
プロジェクト  
推進会議

将来像の実現に向けた市の役割の確認・共有、  
重点事業推進に向けた連絡・調整の場

秦野駅北口周辺  
にぎわいのある  
まちづくり  
協議会

将来像の実現に向けた市民  
等の思い・アイデアを  
具体化する場

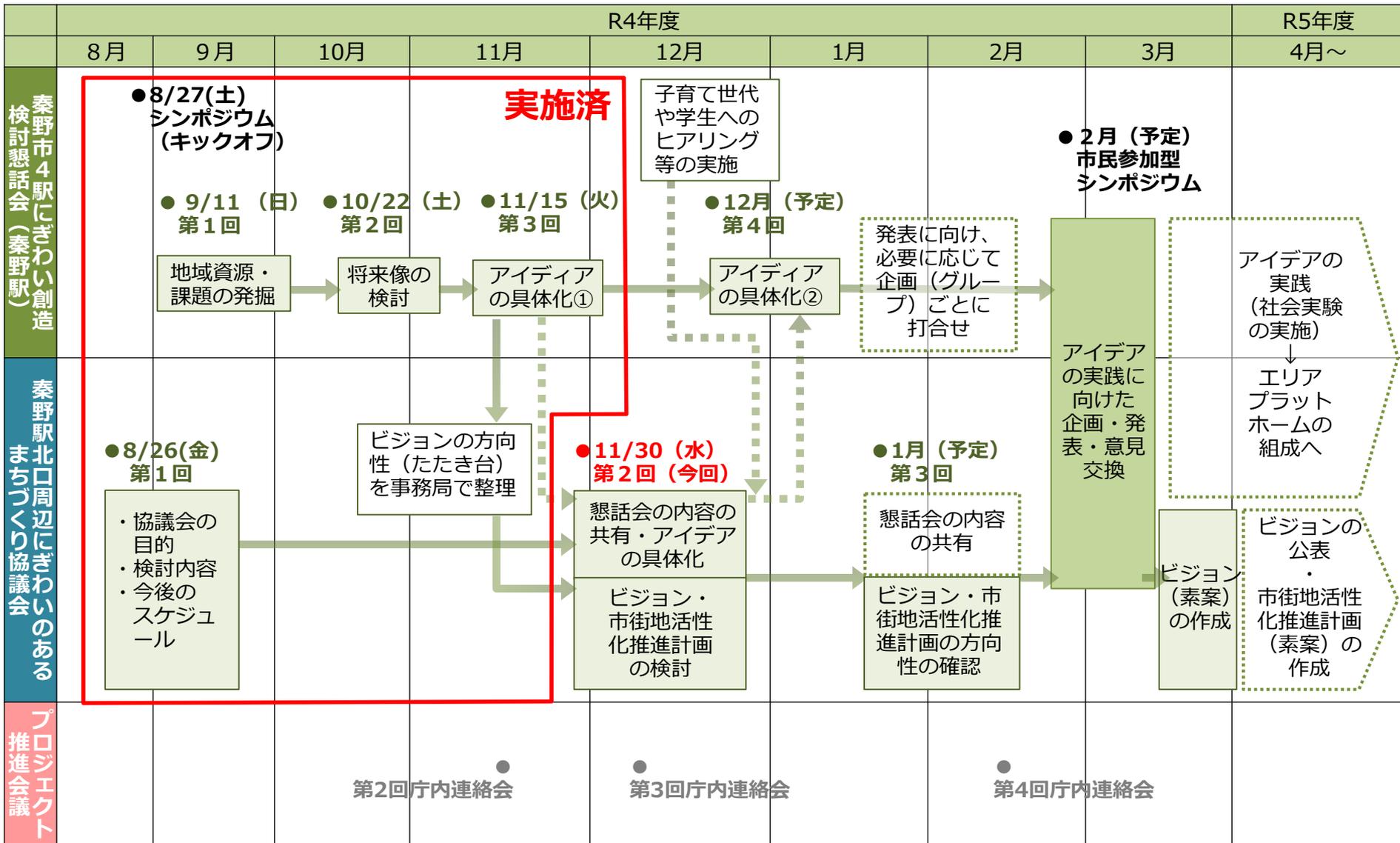
### 構成委員

学 識：東海大学建築都市学部、  
神奈川大学建築学部  
地 域：自治会、商店会  
経済団体：秦野商工会議所、  
秦野市農業協同組合  
企 業：公共交通事業者、  
金融機関  
行 政：副市長、政策部長、  
都市部長、建設部長

事務局 はだの魅力づくり推進課駅周辺にぎわい創造担当（各組織の運営、進行管理、調整等）

# 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について

## (2) 各組織の取組について



# 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について

## (3) キックオフシンポジウム開催報告

“はだの”の未来に向けて～魅力を引き出すはじめの一歩～ キックオフシンポジウム

日時：令和4年8月27日（土）15：00～16：30

会場：JAはだの 本町支所 2階会議室

ゲストスピーカー



深谷 信介氏

ノートルダム清心  
女子大学人間生活  
学部人間生活学科  
教授



高橋 俊宏氏

ディスカバー・  
ジャパン代表取締役  
社長/Discover  
Japan統括編集長



### にぎわい創出のヒント

1 誰もが「住民」として、活動していく

住んでいる人だけでなく、まちに関わる人誰もが「住民」として、できることから活動していく

2 まちの特徴・魅力を再発見していく

新たに作るだけでなく、今あるまちの特徴・魅力を再発見していく

3 まちの特徴・魅力を発信していく

再発見したまちの特徴・魅力を、伝えていきたい人に発信していく



# 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について

## (4) 第1回懇話会開催報告

日時：令和4年9月11日（日） 14：00～16：00

会場：秦野市役所 3階 講堂 参加人数：25名

ワークショップテーマ：

### 秦野駅北口周辺の特徴や魅力を見える化するマップづくり

これから“はだの”に住みたい人・お店を出したい人・ぶらりと訪れたい人にどこを紹介しますか？

まち歩きルートの設定を通し**秦野駅北口周辺の特徴や魅力、まちに足りていないもの・こと**について考える

#### 市全体の特徴・魅力に係る意見

- ・豊かな自然/公園/アウトドア施設
- ・歴史文化/レトロな街並み
- ・名水（湧き水）/お茶/落花生 など

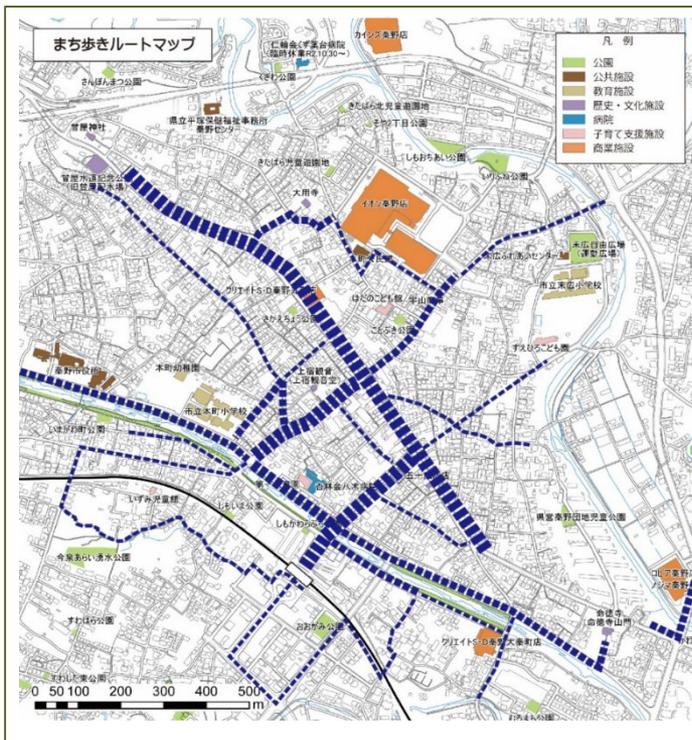
#### 駅北口周辺の特徴・魅力に係る意見

- ・歴史ある場所  
(本町四ツ角/五十嵐商店/宇山商事等)
- ・水無川沿いの桜、散策路
- ・都心へのアクセス性/生活のしやすさ
- ・活発な市民活動 など

#### まちに足りないものに係る意見

- ・人々が集まり、交流できる、憩える場所
- ・オープンカフェやお酒が飲める店など、昼夜楽しめる飲食店
- ・人を呼ぶ魅力的なお店やかつての市場のにぎわい
- ・宿泊施設や土産店など観光に関わる施設
- ・多様な移動手段（レンタサイクルなど）
- ・商店街の後継者や若者を呼び込む力
- ・防災・景観面への対応 など

#### まち歩きルートマップのまとめ



まち歩きルートとして設定された数が多い道

- 秦野駅からまほろば大橋
- 県道705号
- 県道704号
- 水無川沿い

まち歩きルートとして設定された数



# 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について

## (5) 第2回懇話会開催報告

日時：令和4年10月22日（土） 14：00～16：00

会場：秦野市役所 3階 講堂 参加人数：20名

ワークショップテーマ：

にぎわい創造のために「やりたいことアイデア」を考える

秦野駅北口周辺の特徴・魅力を活かし、足りないものを解決するために「やりたいこと」のアイデアを考え、それを続けていくと、まちはどう変わっていくのかを考える。また、アイデアを「すぐにできること」・「時間がかかること」・「自分たちでできること」・「自分たちだけではできないこと」に分類する。

### やりたいことアイデア

- ・湧水をアピールする公園や川沿いにベンチなど休める場所をつくる
- ・水無川の景観を楽しめる飲食店をつくる など

- ・道路の残地を活用し、コンテナショップ、ケータリングカー、ベンチ、植栽等を設置
- ・公園・広場、アーケード商店街をつくる など

- ・空き店舗活用やベンチを置いて多世代交流
- ・気軽に人が集える空間づくり
- ・水をテーマにした公園・広場・施設
- ・駅前等にモビリティ拠点 など

- ・案内板の設置や散歩道のネーミング
- ・レンタサイクルなどで周遊する仕組み
- ・立ち止まったり歩きながら回れる空間
- ・レトロな街並み・空間を楽しめる場 など

- ・SNS等を活用した情報発信
- ・子育て支援の仕組み（産婦人科を増やす） など

### アイデアから 得た分類

水無川・湧水  
の活用

県道705号  
沿道の活用

拠点・居場所  
づくり

まちの  
回遊性

その他

まちはどう変わっていく？

将来のまちのイメージにつながる  
主なキーワード

市民の暮らしに係ること

若い世代の人口増加/多世代交流/市民がまちの魅力を再発見する/まちを紹介する人が増える など

にぎわいに係ること

人が集まる・留まる場所ができて、まちが活性化する/まちが発信される など

観光に係ること

観光都市として確立する/来街者やリピーターが増える など

防災に係ること

自助・共助の力が高まる など



# 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について

## (6) 第3回懇話会開催報告

日時：令和4年11月15日（火） 14：00～16：00

会場：JA本庁支所 2F会議室 参加人数：20名

ワークショップテーマ：

### 「やりたいことアイデア」の企画書を考える

アイデアの分類ごとのグループに分かれ、第2回懇話会で挙げた「**すぐにできること**」・「**自分たちでできること**」を参考に、**来年度の社会実験につなげる企画書**を考える。

#### アイデア分類

#### 企画・目的・ターゲット

#### 実施場所・実施すること

水無川・湧水の活用

ファミリー層やお年寄りをターゲットに川沿い・水を活用したにぎわい創出のための「桜 Market!!」を実施する

水無川沿いの道路や河川敷を使って、つい立ち寄りたくなるようなイベントや展示の実施、ドッグラン、芝生など人が留まる居場所づくりを行う

県道705号沿道の活用

丹沢の観光客に向けた市内の飲食店や秦野の自然のPRと、市民のくつろぎの場の創出に向けた、道路空間・空地を活用した居場所づくり

道路沿道や周辺の空地・駐車場を使って、フードイベントやマルシェ、足湯やくつろげるスペース、キャンプ体験を行う

拠点・居場所づくり

若い人・子どもからお年寄りまで気軽に集えて、楽しめる場所の創出に向けた、あるものを使った拠点・居場所づくり

商店街や県道705号、水無川沿いの空き家や空き店舗、空き地など使えるスペースを使って、人が集まって交流できる場所づくりを行う

まちの回遊性

子どもからお年寄りまで、多世代がまちに出てもらうための座ってひと休みできる場所づくり

県道705号沿道や水無川沿い、河川敷などを使って、例えば秦野名産のヒノキ材などを使ったベンチや椅子などの休める施設を設置する

その他

子どものダンスが盛んな秦野の魅力をダンスを通して知ってもらうためのパレードの実施

県道705号からまほろば大橋、水無川一帯までを使って、ダンスパレードを行う



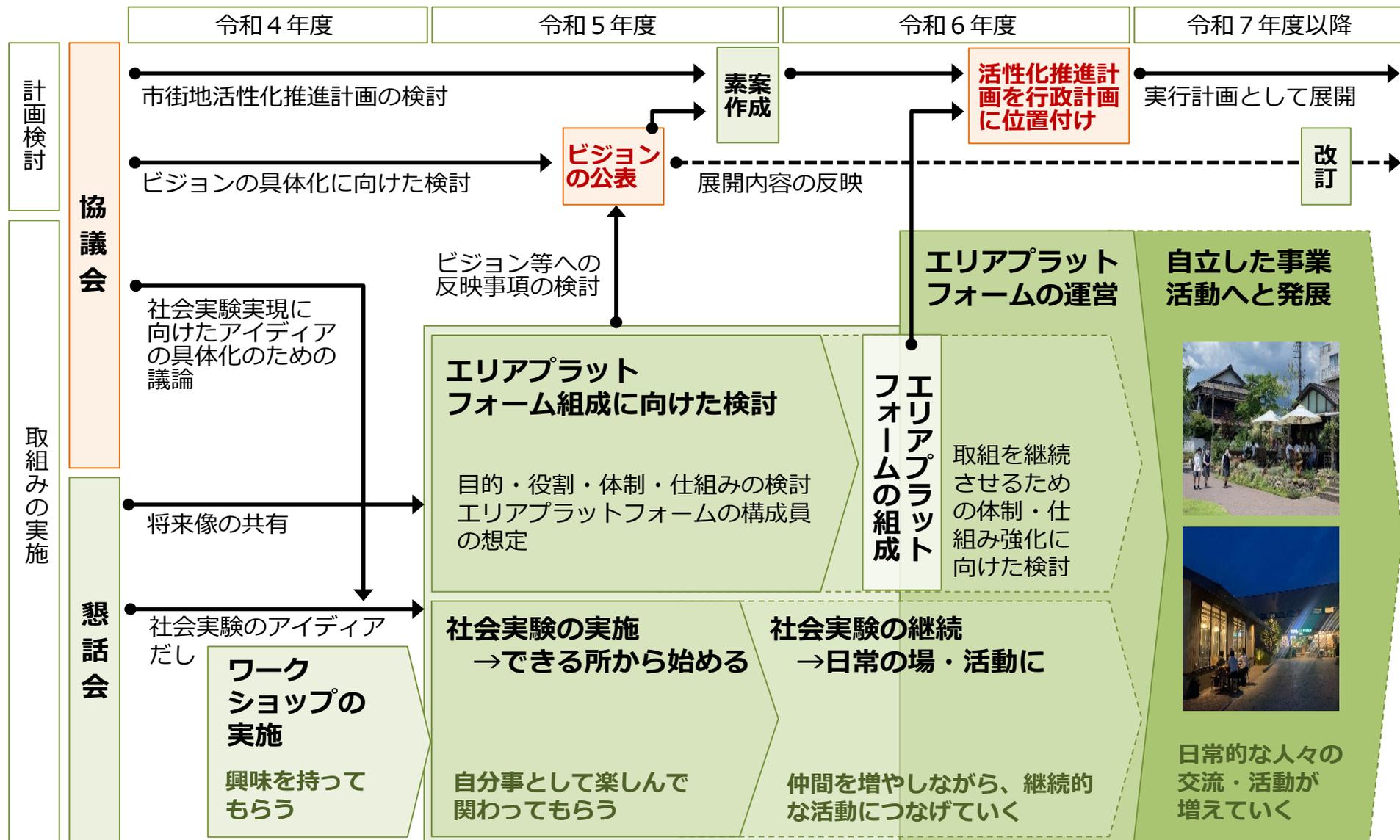
# 1. シンポジウム・懇話会の開催報告について

## (7) シンポジウム・懇話会の今後のスケジュールについて

<b>キックオフ シンポジウム</b> 8/27 (土)	講演から得たにぎわい創出のヒント <b>誰もが「住民」として、活動していく まちの特徴・魅力を再発見していく          まちの特徴・魅力を発信していく</b>	ゲストスピーカー 深谷 信介氏 (ノートルダム清心女子大学教授) 高橋 俊宏氏 (Discover Japan統括編集長)
<b>第1回懇話会</b> 9/11 (日)	市民等の目線で、まちの良いところ・困っているところ等を洗い出し、まちの強み・弱みを整理・共有する、 <b>秦野駅北口周辺の特徴や魅力を見える化するマップづくりの実施</b>	参加者： 25名
<b>第2回懇話会</b> 10/22 (土)	まちの特徴・魅力を強め、足りないことを解決するために今やっておきたいことや、 <b>将来のにぎわい創造のための「やりたいことアイデア」</b> を検討	参加者： 20名
<b>第3回懇話会</b> 11/15 (火)	実践の場づくりに向け、やりたいことアイデアの中から、 <b>自分達で今すぐにできることについての企画書</b> を作成	参加者： 20名
<b>第4回懇話会</b> 12月中旬予定	実践の場づくり（社会実験）に向け、 <b>アイデアを具体化する企画書のブラッシュアップ</b>	<b>第2回協議会意見よりアイデアを具体化 子育て世代・学生へのヒアリング等の実施</b>
<b>合同 シンポジウム</b> 2月予定	<b>アイデアの実践に向けた企画・発表・意見交換</b>	<b>グループ毎に企画を深度化</b>
<b>R5年度 懇話会</b>	<b>具体的な取組の実践 （社会実験に向けた準備 → 社会実験 → エリアプラットフォームの組成）</b>	
<b>R6年度～</b>	<b>取組を継続させるための体制・仕組みの強化（社会実験の継続→日常の場・活動に）</b>	

# 2. 本日の論点について

## (1) 中・長期的な取組の展開イメージについて



## 2. 本日の論点について

### (2) 本日の論点について

- ① 「小田急線4駅周辺にぎわい創造に向けた中心市街地活性化推進方針」(R3.12政策決定)で定める「**歩いて楽しい、歩いて暮らせるまちづくり**」の実現に向けた観点からの、**懇話会で挙げたアイディアの視点**について  
(意見交換)
- ② 懇話会で挙げたアイディアに基づく**社会実験の精度を高めるための役割や体制などへの意見**について  
(意見交換)
- ③ 今後検討を進める**ビジョン・市街地活性化推進計画の構成と方向性**について  
(意見交換)

# 3. 懇話会で挙がったアイデアを踏まえた企画案について

## (1) 懇話会で挙がったアイデアを踏まえた企画案と協力等を望む事項

アイデア分類	企画案（実施すること・実施場所）	協力等を望む事項
水無川・湧水の活用	水無川沿いの道路や河川敷を使って、つい立ち寄りたくなるようなイベントや展示の実施、ドッグラン、芝生など人が留まる居場所づくりを行う	手続き等について 市・管理者等の協力
県道705号沿道の活用	道路沿道や周辺の空地・駐車場を使って、フードイベントやマルシェ、足湯やくつろげるスペース、キャンプ体験を行う	県道路整備事業との調整
拠点・居場所づくり	商店街や県道705号、水無川沿いの空き家や空き店舗、空き地など使えるスペースを使って、人が集まって交流できる場所づくりを行う	商店街や駅前で、空き家・空き店舗・空き地を貸してもらう協力
まちの回遊性	県道705号沿道や水無川沿い、河川敷などを使って、例えば秦野名産のヒノキ材などを使ったベンチや椅子などの休める施設を設置する	県道705号沿道、水無川沿い等にベンチ等を置ける場所の協力
その他	県道705号からまほろば大橋、水無川一帯までを使って、ダンスパレードを行う	手続き等について 市・管理者等の協力

# 4. ビジョン・市街地活性化計画（たたき台）の構成について

## (1) ビジョン・市街地活性化推進計画の位置付けと関係性について

### 「ビジョン」

市民・地域団体・企業等の地区に関わる多様な主体が地区の**目指すべき方向性（将来像等）を共有し、まちづくりの連携や促進を図るためのガイドライン**

地区の現状・課題（資源・ポテンシャル）

目指すべき方向性（将来像・必要機能）

取組みの方向性（企業立地・施設再整備、低未利用地活用）

将来像実現に向けた公民連携の役割

### 「市街地活性化推進計画」

ビジョン実現に向け、**公民が連携して取り組む施策・事業等を明確化・具体化し、実行するための計画**

⇒行政計画の中で明確な位置づけを行う。

#### 主要施策・事業の検討

- ・ビジョンで示した取組みの方向性から、立地適正化計画等との整合も確認し、施策及び事業を検討・整理する。
- ・特に公共性の高い事業については庁内関係各課への意見聴取を踏まえ、整理する。

#### 重点プロジェクトの抽出

- ・主要施策・事業の中から優先的・重点的に行うべき事業（重点プロジェクト）を抽出する。

#### 重点プロジェクトの具体化方策検討

事業手法・活用制度

事業手法の比較・検討、有効・活用可能な制度の整理

公民連携の体制・仕組み

事業推進に向けた公民の役割・体制等の整理

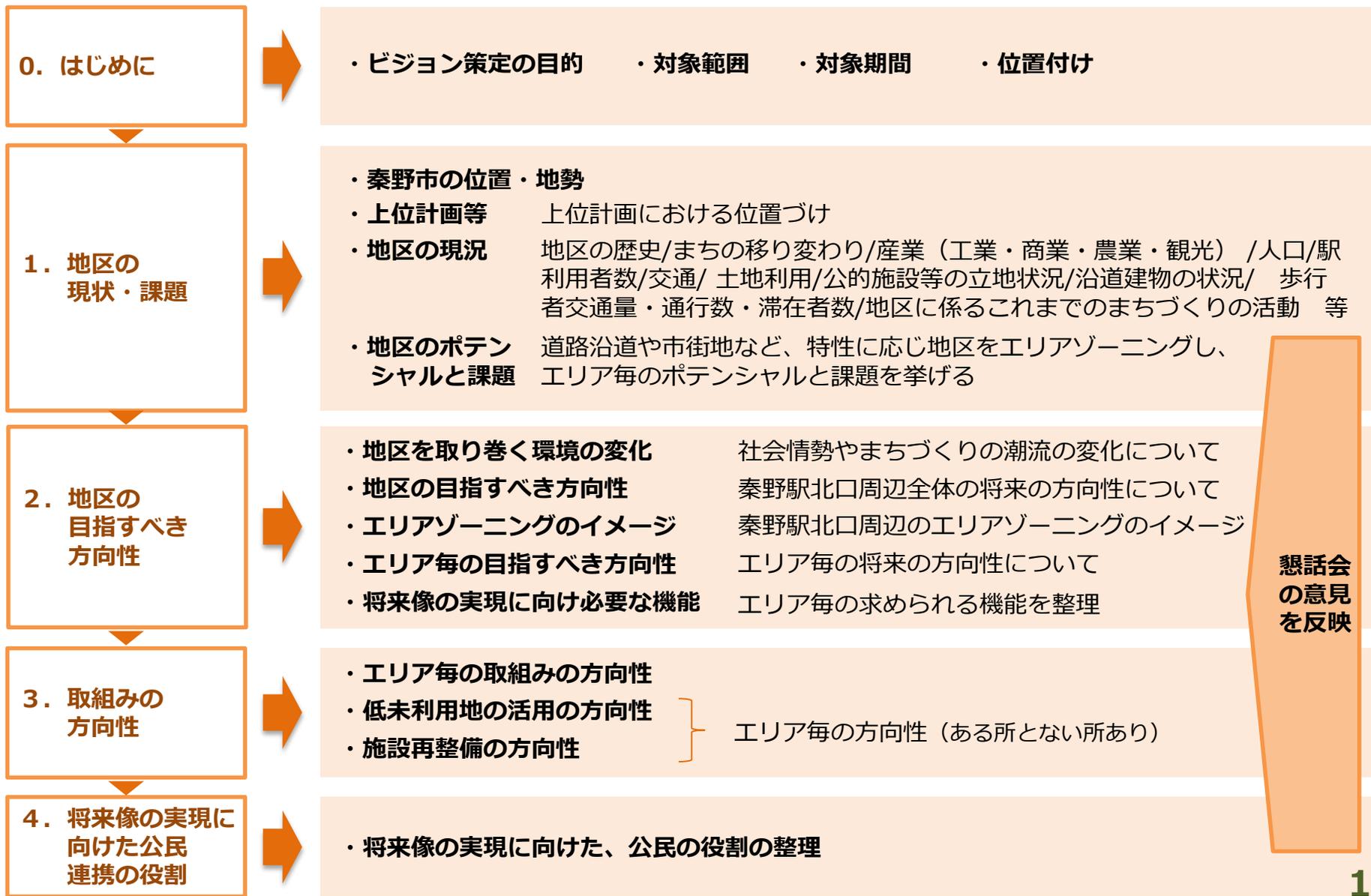
ビジョン検討に係る民間事業者等へのヒアリングと合わせて、ヒアリングを実施・反映

アクションプラン

各主体の役割・時間軸を明確化した具体的なアクションプラン作成

# 4. ビジョン・市街地活性化計画（たたき台）の構成について

## (2) ビジョン（たたき台）の構成案について



# 4. ビジョン・市街地活性化計画（たたき台）の構成について

## (3) 市街地活性化推進計画（たたき台）の構成案について

### 1. 地区を取り巻く状況と目指す方向性（ビジョンより）

はじめに	→	・ビジョン策定の目的	・対象範囲	・対象期間	・位置付け
地区の現状・課題	→	・秦野市の位置・地勢	・上位計画	・地区の現況	・地区のポテンシャルと課題
目指すべき方向性	→	・地区を取り巻く環境の変化 ・エリア毎の目指すべき方向性	・地区の目指すべき方向性 ・将来像の実現に向け必要な機能	・エリアゾーニングのイメージ	
取組みの方向性	→	・エリア毎の取組の方向性	・低未利用地の活用の方向性	・施設再整備の方向性	

### 2. 主要施策・事業

- ・上位関連計画との整合
- ・庁内ヒアリング結果
- ・主要施策・事業の選定

- ・ビジョンで示した取組みの方向性から、立地適正化計画等との整合を整理
- ・特に公共性の高い事業について、庁内関係各課への意見聴取の結果を整理

庁内  
ヒアリング  
の意見  
を反映

### 3. 重点プロジェクト

- ・重点プロジェクトの選定
- ・主要施策・事業の中から優先的・重点的に行うべき事業（重点プロジェクト）を抽出

### 4. 重点プロジェクトの具体化方策

- ・具体化に向けた事業手法・活用制度
  - ・公民連携の体制・仕組み
- ・事業手法の比較・検討、有効・活用可能な制度の整理  
・事業推進に向けた公民の役割・体制等の整理

民間事業者  
等ヒアリン  
グを実施し  
意見を反映

### 5. 実現に向けたアクションプラン

- ・アクションプラン
- ・各主体の役割・時間軸を明確化した具体的なアクションプランを作成

# 5. 今後のスケジュールについて

## (1) 今後のスケジュールについて

